

静岡市教職員の働き方改革について

1 要 旨

静岡市では、「学校における働き方改革プラン」を策定し、教員が本来業務に専念できる環境整備に努め、長時間勤務を解消する「学校における働き方改革」を推進しています。

2025 年 10 月 7 日に経済協力開発機構（OECD）より公表された国際教員指導環境調査の結果や給特法等一部改正法などの国の現状と動向を踏まえながら、静岡市の現状や今年度の取組について報告します。

2 国の現状と動向について

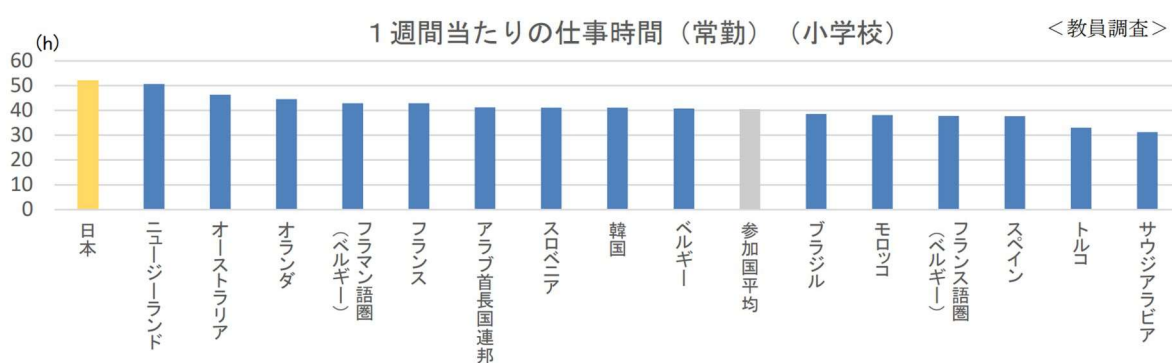
（1）国の現状

ア 国際教員指導環境調査の結果

2025 年 10 月 7 日、経済協力開発機構（OECD）は、2024 年に実施した国際教員指導環境調査（TALIS2024）の結果を公表しました。

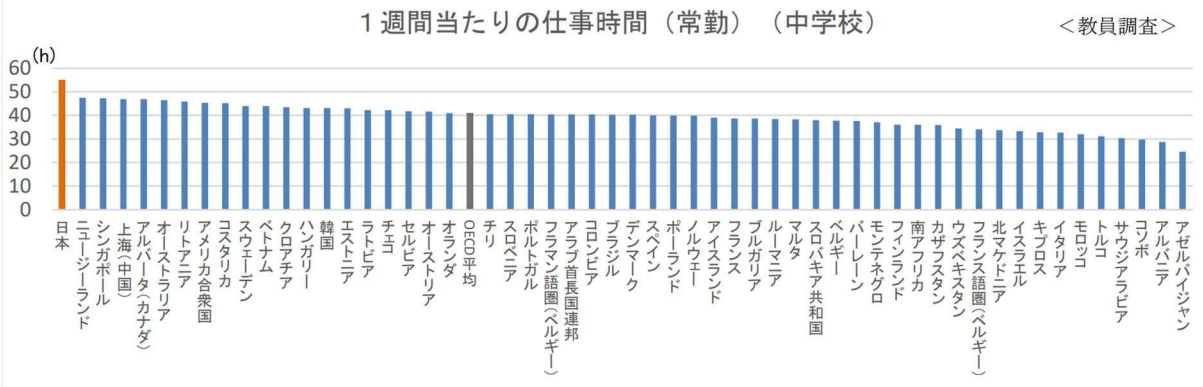
（ア）教員の仕事時間

日本の教員の仕事時間は前回調査と比べて減少しているものの、小中ともに参加国中最長で、世界的には依然として教員の長時間労働が浮き彫りとなりました。



我が国の教員の現状と課題－TALIS2024 結果より－（国立教育政策研究所）

次頁あり

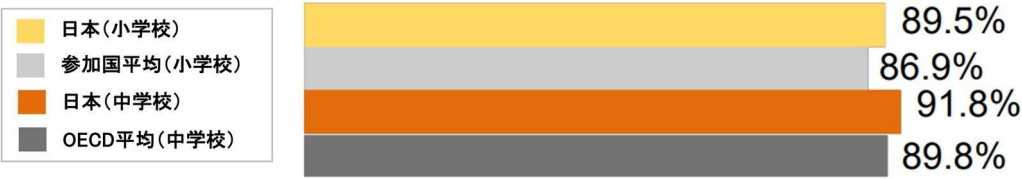


我が国の教員の現状と課題－TALIS2024 結果より－（国立教育政策研究所）

（イ）教職の充実度

一方、「教えることの面白さややりがいに満足している」と答えた日本の教員の割合は、小学校 89.5%、中学校 91.8%と国際平均を上回りました。

教職の充実度「教えることの面白さややりがいに満足している」<教員調査>



我が国の教員の現状と課題－TALIS2024 結果より－（国立教育政策研究所）

（2）国の動向

ア 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律（給特法等一部改正法）成立

給特法等一部改正法が 2025 年 6 月 11 日に成立しました。教職調整額の段階的な引き上げなどの教員の処遇改善とともに、教師を取り巻く環境整備として、学校における働き方改革をさらに加速化して進め、学校における働き方改革に関する計画の策定やその実施状況の公表の義務付けもされました。

イ 公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員のサービスを監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針（改正）の通知

2025 年 9 月 26 日、文部科学省より指針の改正及び施行に向けた留意事項が出されました。教育職員の 1 か月時間外在校等時間を平均 30 時間程度に削減す

次頁あり

ること、1 か月時間外在校等時間が 45 時間以下の割合を 100%にすることを目指すことが目標として設定されています。

3 静岡市の現状について

（１）静岡市の学校における働き方改革プラン

静岡市では、2018 年 4 月に「学校における働き方改革プラン」を策定し、現在のプランは、2022 年 4 月に改訂され、4 年目となっています。「教員が心身ともに健康を維持し、教育の質を高め、児童生徒の資質・能力の向上を図る」ことが目的です。

（２）これまでの取組

これまで「学校における働き方改革プラン」に掲載されている、4 方針 28 の取組を行ってきました。主な取組として、「校務支援システムの活用」「働き方改革推進校による実践・発表」「学習用端末を活用した ICT 教育の推進」「教職員のメンタルヘルス対策推進」などです。

（３）成果（静岡市の現状）

静岡市の教育職員の勤務時間については、勤怠管理システムを導入し適切に管理しています。1 か月当たりの月平均時間外在校等時間は、2022 年度から 2024 年度まで小学校、中学校ともに大きな変動はなく、全体の平均は 33 時間と維持している状況です。これは、2023 年度の政令指定都市平均を下回っており、また新たに目標として設定された 1 か月平均時間外在校等時間 30 時間に近い数値となっています。

1 か月当たりの静岡市教育職員の平均時間外在校等時間（三か年推移）

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	政令指定都市 平均（2023）
小学校（時間）	29	27	28	32
中学校（時間）	37	37	38	42
全体（時間）	33	33	33	37

また、1 か月の平均時間外在校等時間、45 時間を超える学校の割合は、2022 年度が 15.4%、2023 年度が 11.8%、2024 年度は 9.1%と着実に減少しています。これは、学校における働き方改革プランの取組推進と、教職員一人ひとりの意識の改善と学校組織として働き方改革に取り組み、できるところから改善していこうとし

次頁あり

ている成果だと考えています。

1 か月当たりの平均時間外在校等時間が 45 時間を超える学校の割合（三か年推移）

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
割合	15.4%	11.8%	9.1%

（４）課題（静岡市の現状）

1 か月の時間外在校等時間 45 時間を超える長時間労働者対象率は、2024 年度は全体の 25.6%でした。2023 年度が 23.8%、2022 年度が 26.1%でしたので、静岡市の教育職員の中に依然として長時間勤務をしている教員が一定数いるということが課題です。

1 か月の時間外在校等時間が 45 時間を超える長時間労働者対象率（三か年推移）

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
割合	26.1%	23.8%	25.6%

また今年 6 月に全教職員を対象に実施した「教職員の働き方改革に関するアンケート」では、小中学校合わせて 92%の教職員が自分の仕事にやりがいを感じている一方、「子供と向き合う時間」や「指導準備時間」が十分確保できていると感じている教職員は全体の 38%でした。自分の仕事にやりがいを感じているが、本来業務にかかる時間が十分確保できているとはいえないということも課題です。

教職員の働き方改革に関するアンケート（2025 年 6 月実施）

【自分の仕事にやりがいを感じていますか。】

	とても 感じている	まあまあ 感じている	あまり 感じていない	まったく 感じていない
小学校（%）	92.2		7.8	
中学校（%）	91.0		9.0	

（４）静岡市の現状（まとめ）

子どもたちの成長を支える教職員の日頃の努力に深く感謝しています。これからも静岡市の教職員が元気な笑顔で、誇りをもって子どもたちと向き合える環境づくりをしなければならないと考えています。

次頁あり

静岡市の 92%の教職員は、自分の仕事にやりがいを感じていますが、学校現場では、子どもたちが抱える多様化した課題への対応や、保護者や地域からの学校や教職員に対する期待や要望の高まりなどにより、教職員の長時間勤務が課題となっています。静岡市の教職員が、心身ともに健康で、授業や子どもたちへの対応などの本来業務により注力することができるようにするために、以下の取組を行っています。

4 静岡市の学校における働き方改革 今年度の取組について

今年度も「学校における働き方改革プラン」に沿った今年度の主な取組として、次の 5 点について行っています。

（１）学校における働き方改革プランの改定

2022 年 4 月に施行された現行の「学校における働き方改革プラン」は 2026 年度までの計画であることから、今後 2 年かけて新プランを策定していきます。給特法等一部改正法と指針に則り、教育局各課、学校現場、PTA などからもご意見を伺いながら、作業部会、推進委員会にて検討を重ね新プランの準備を進めています。

（２）働き方改革コーディネーターの設置

今年度から始まった新しい取り組みとして、「働き方改革コーディネーター」を各学校に設置しました。働き方改革コーディネーターは、学校における働き方改革を推進する役割を担い、学校現場からのボトムアップ型の業務の見直しや効率化を図ることで、教職員の業務負担の更なる軽減を目指していきます。年 3 回講師を招き、学校における働き方改革の必要性やコーディネーターの学校内での役割についての研修や、学校間の情報交換も行っています。

（３）スクール・サポート・スタッフの全校配置

スクール・サポート・スタッフを、2021 年度より全校に配置しています。教員でなくてもできる業務をスクール・サポート・スタッフが行うことにより、教員が子どもと向き合う時間を増やし、子どもの指導に集中できる環境を整え、教育の質の向上を図っています。

（４）長期休業中の日直を置かなくてもよい期間の設定

長期休業中に日直を置かなくてもよい期間を全市一斉に実施しています。今年度夏季休業中は、8 月 12 日から 8 月 15 日までの 4 日間設定し、冬季休業中は 12 月 26 日に設定することにより、教職員の年次有給休暇の取得推進を図っています。

（５）学びの推進プロジェクトチーム 校務改善部会の活動

学びの主体である子どもたちが、授業の中でさらに学びを充実させることも、教職員の働き方改革につながっていきます。今年度から新しく、「学びの推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、その中の校務改善部会で、校務を効率化し、教職員一人ひとりが担う本来業務の見直し、校務 DX の推進を検討しています。

次頁あり

静岡市ではこれからも、教員を取り巻く環境整備に努め、子どもたちの学びを充実させるとともに、教職員一人ひとりが「働きやすさ」と「働きがい」の両立を実現する学校における働き方改革を推進していきます。

担当：教育局 教職員課(054-354-2509)